

## 大泉保育福祉専門学校 機関誌

〒370-0525 群馬県邑楽郡大泉町日の出56の2

TEL 0276-62-5806 FAX 0276-62-5821

URL <http://www.oizumihosen.ac.jp/> E-mail [hosen@oizumihosen.ac.jp](mailto:hosen@oizumihosen.ac.jp)

2019.10月発行 No.68

HOSEN

## Campus NEWS

## はぐくみ



自然が暴れている。

記憶。

小・中学生の時期の風景。

通学路は、春は周り一面の菜花畑、夏は赤いスイカと風鈴の音色、秋には、焼けるさんまと大根の味噌汁の匂いに穏やかな空腹をおぼえた。枯葉が北風に舞い、あちらこちらで落ち葉焚。

今は当たり前の電気製品は、家に灯る明かりくらいだったろうか。高度経済成長期以降、生活や文化の発展はめまぐるしいほどのスピードで進んできた。いまや、なくてはならないものになったパソコンそしてスマホが、時には鬱陶しい。

毎日のように報じられる、原発問題・ミサイル・児童虐待や少子高齢化・国外も含む人と人との関係の在り方等を、幾多の自然災害と重ね合わせながら考える。

秋：季節のせいなのか、生きていくことや自分と周りの人の幸せってなんだろうと、少し物悲しく想いに耽る。

そのさなか、来た来た!! 台風十九号。今年は、西日本から東日本が豪雨に見舞われ、多くの地域が被災した。そして、九月下旬の台風の大きな爪痕も癒えないままに、大型台風十九号がやってきた。

九月の十七号から約一か月、今二十一号が列島に近づいてきている。無情な天候の連続に、被災された方を想うと胸が痛む。特に、学校の卒業生、在校生、教職員そして関係者の方々は大丈夫だったろうか、



希う（きいねがう）

学校長 齋藤 ソノ子

被災しなかったろうか。

今後も、自然

災害の頻度は高くなり深刻化してくるといわれている。発展し続けてきた日本だが、何かを変えなければならぬ時が来ている。豊かさに慣れた日常を振り返り、エネルギーの節約等、自分にできることからやっていこうよ、ね!!



さわやかに晴れた、穏やかな秋の一日を願いながら、みんなの来し方行く末を思い浮かべる。

みんなの幸せを「希い」ながら…

保育科

卒業生支援

おしゃべり会  
について

「おしゃべり会」は本校独自の卒業生支援として継承されているイベントです。今年も九月二十一日（土）に開催しました。

受付時から、「懐かしい」「会いたかった」と大盛り上がり卒の卒業生。お茶で乾杯した後、ケーキとお菓子を食べながら近況を伝え合

い、仕事の喜びや悩みを語り合いました。

今回、職場の運動会や行事に参加できなかった卒業生からも事前に「元気で仕事に励んでいます」などの近況報告がありました。

社会人となりまだ半年過ぎたところの卒業生ですが、一人一人が利用者さんや園児たちの様子を生き生きと語る姿に、「保育者」としての「顔」になつてきたと教職員一同喜び、安堵しました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、おなじみの円陣「頑張るぞ! おー!!」でエネルギーを補給し締めとしました。

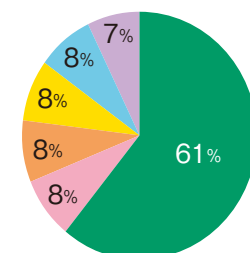
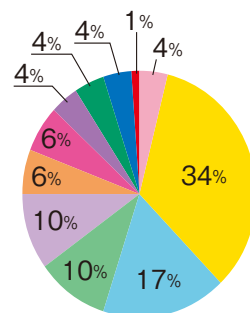


## 平成30年度 卒業生進路先 就職率・学科別詳細

## 保育科・福祉科共に就職率100%

| 進路先種別    | パーセント |
|----------|-------|
| 公務員      | 4%    |
| 保育所      | 34%   |
| 認定こども園   | 17%   |
| 児童デイサービス | 10%   |
| 障害者支援施設  | 10%   |
| 幼稚園      | 6%    |
| 児童養護施設   | 6%    |
| 放課後児童クラブ | 4%    |
| 障害児支援施設  | 4%    |
| 介護施設     | 4%    |
| 一般企業     | 1%    |
| 合計       | 100%  |

| 進路先種別     | パーセント |
|-----------|-------|
| 特別養護老人ホーム | 61%   |
| 介護老人保健施設  | 8%    |
| 通所介護      | 8%    |
| 通所リハビリ    | 8%    |
| 障害者支援施設   | 8%    |
| 訪問介護      | 7%    |
| 合計        | 100%  |





## 「キャリアアップ」

保育科学科長 八十田 晶子

支援者は常に現状よりさらに専門的な知識や技術を身に付け、能力を向上させ、経歴を高めることが必要とされています。研修に参加する、研究を行う、進学して資格を取得する、スーパーバイズを受ける、コンサルテーションを行う等様々な方法があります。群馬県では保育士の処遇改善に向けての必須研修として、昨年度よりキャリアアップ研修が行われています。本校にも講師依頼があり「保護者支援・子育て支援」「乳児保育」等の講義を行っています。研修には卒業生が参加していて、真剣に受講し、必ず言葉をかけてくれ

ます。終了レポートを読むと、様々な現場で活躍されている様子が良くわかります。キャリアアップといえば、今年はラグビーワールドカップで日本が躍進を遂げています。ジェイミージョセフヘッドコーチは「就任時はラグビーの基本的な技術がなく、失敗やミスを恐れて、新しい試みを行動に移せなかったところがあり、意欲のある選手も少なかったが、今は積極的なプレーもするようになった」と言っています。日本代表は「この四年間練習を積んだのと同時に選手の責任感と自主性を重んじ自ら考えて



行動していることが勝利の「因である」と言われているそうです。これぞキャリアアップですね。ラグビー元日本代表の川俣直樹さんは、本校に通学しながらワールドカップに出場していました。一生懸命に学び頑張っていた時の姿は忘れられません。今も神奈川のチームで活躍され、帰省した時は必ず学校に来てくれます。卒業生といえば、毎日のように学校に来てくれます。楽しい話をするだけでなく、ピアノ・パネルシアター・レクリエーション等の技術の習得、保育内容・児童虐待・障害等の知識の習得など、様々なことを学びに来て、キャリアアップをしています。責任感と自主性を重んじて支援者として活躍をしている……とても頼もしい存在です。

## 介護福祉士実務者研修

について

本校は、介護福祉士養成教育を土台に、介護実務経験者のための介護福祉士実務者養成施設として、平成二十八年四月に「実務者研修課程（通信課程）」を設置しました。

次代を担う介護福祉士に必要な知識・技術・価値を習得させ、専門職としての技能と教養を培うと共に、介護福祉現場や地域福祉へ貢献し得る人材を育成することを目的としています。

本校の実務者研修は、スマホやタブレット等を活用した簡単なレポートシステムを採用しているため、いつでもどこでも課題や国家試験の練習問題に取り組むことができ、質問や相談にもメールや電話で対応しています。

介護過程の五日間と医療的ケア演習の二日間のスクーリングは、週一日の日程のため、勤務の休みを利用した通学が可能です。

今年から、条件によって支払った受講料の七十%が返還される「専門実践教育訓練給付金」の対象となりました。



## 喀痰吸引等研修

のいま

医療的なケアに対する社会ニーズに応じるため、二〇一六（平成二十八年）四月より介護福祉士は「医師の指示のもと『診療の補助』として喀痰吸引と経管栄養を行うことを業とする」ことが認められました。

これに伴い、「介護福祉士とは、『喀痰吸引等も含めて心身の状況に応じた介護』を行うことを業とする者」であることが明確になり、同時に既存の介護福祉士には「資質向上の責務」という課題も負荷されました。

喀痰吸引等研修も、これまでは施設・事業所に勤務する介護職員が入居する利用者へのケアの必要性に応じて研修したことから、今では介護福祉士のコンプライアンスとしての研修へと変化しています。

本校は県下初の登録研修機関として指定を受け、平成二十五年度から喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）を開催し、昨年度からは開催回数を増やし、介護福祉士をはじめ介護に従事する人たちの研修の機会の担保に努めています。

台風十九号が東日本を通過し、広範囲で大雨に見舞われ、河川の堤防が決壊し、土砂災害も発生しました。本校は台風の接近、上陸を予想し福祉科二年生の介護実習を中止としました。十数年教員をしています、台風で一時的に介護実習を中止としたのは「はじめて」であった。一方、甚大な被害が明らかになった日、ラグビーワールドカップで、日本はスコットランドを破り「はじめて」8強入りを果たしました。



## 「はじめて」と「土魂技才」

福祉科主任 根岸 昭人

「はじめて」と言えば、二〇二四年度の新一万円札の肖像画は渋沢栄一翁に決まりました。財務省は、渋沢が選ばれた理由を「資本主義の父と呼ばれ、日本初の銀行を作るなど近代経済黎明期に多大なる影響を与えた」と説明しています。しかし、福祉、医療、教育の先駆者であった

二〇二二（令和三）年のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公にも選ばれています。渋沢は一八七四（明治七）年、生活困窮者を助ける「東京養育院」（現・東京都健康長寿医療センター）や聖路加病院の運営の支援や、東京高等商業学校（現・一橋大学）、日本女

切ってしまいましたが、渋沢はこの現状をどうみるでしょう。いづれにしても、国家資格である介護福祉士は「土魂技才」でこの難局を乗り越えていかなければならぬでしょう。



医療的なケアに対する社会ニーズに応じるため、二〇一六（平成二十八年）四月より介護福祉士は「医師の指示のもと『診療の補助』として喀痰吸引と経管栄養を行うことを業とする」ことが認められました。





# わらしべ コーナー

## 総会報告

この度、平成三十年十一月二十四日（土）「はぐくみ祭」におきまして、わらしべ同窓会総会を開催しました。

総会では、平成二十八年度、二十九年度事業報告・会計報告並びに新役員の選出承認、平成三十一年度、三十一年度事業計画案・予算案などが協議されました。

参加いただいた会員様から承認をいただきました。

## 役員紹介

会長 齊藤 明史  
副会長 監物 昂典  
会計 清水 綾乃  
川島 光  
会計監査 鈴木 朝夕美

よろしく  
お願いします



## 会長挨拶

この度、引き続き同窓会会長になりました齊藤明史と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

歴代の同総会役員の方々が築き上げてきた充実した同窓会の活動を引き継ぐことは、とても光栄なことではありますが、責任のあるものだと痛感しています。

福祉科を卒業してから、同窓会の会議や、はぐくみ祭に参加させていただく中で、学校とのつながりや同窓生同士のつながりを感じ、大変素晴らしいものだと思っています。

今後、新役員の方々と共に、わらしべ同窓会の発展のために精一杯働かせていただきたいと思います。

今後とも、変わらぬご協力とご支援をお願い申し上げます。

わらしべ同窓会活動についてご意見などがありましたらお聞かせください。

## 施設利用者の声

障害者支援施設で生活をされている利用者の方から、学生の皆さんに向けてアドバイスやメッセージをいただきました。

○実習生さんが来てくれることは本当にありがたいです。

○実習期間が長くなると、どうしてもなれなれしい話し方になってしまふことがあるので、呼称や話し方などに気を付けていただけると良いと思います。

○利用者からの無理難題や厳しい言葉で傷つくこともあるかと思いますが、そんな時には周りの

人に相談して自分だけで抱え込まないで欲しいです。

○障害があるから何も出来ないなどの思い込みや差別的な感覚は持たないで欲しい。イメージにとらわれすぎないで、その人の良い所を見つけれられるようになって欲しいです。

○声掛けを大切にして欲しい。言葉が通じなくても、声を掛けてくれるだけで安心したり、身近な存在に感じることが出来ます。

○話せる利用者と話せない利用者がいる場合、何も言えない利用者の支援がおそろかになってしまふことがあるため、気に掛けて欲しいです。

○一つの仕事をやり終えてから次の仕事をするようにしてください。

○利用者の目線（立場）に立つて考えることが出来る職員になって欲しい。目標に向かって一緒に考え行動していくことが出来るのが理想です。

○職員同士の仲が良くないと、上手にくい物も上手くいきません。

○話を聞いて欲しいです。介助の合間の五分でも良いので、そういった時間が信頼関係を築いていくのかと思います。

○これから福祉の仕事を目指すことは大変かもしれないけれど、色々なことを経験して、頑張ってください。皆さんのこれからに期待しています。

利用者の方の想いが、皆さんに届いて、色々なことを感じ今後の学生生活に活かしていただけたら嬉しいですね。

## 挨拶って大事

みなさんは意識して挨拶をしますか？人と関わるのに絶対欠かせない挨拶。

「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「こめんなさい」色々な挨拶があり、様々な場面で行われる挨拶。みなさん一度は「挨拶をしましょう」と教わったことがあると思います。なぜ挨拶をする必要があるのかを考えたことはありますか？

私は小学校の頃、「人と会ったら元気よく挨拶しましょう」と教わり、言われた通り、人に会ったらただ元気よく挨拶をしていました。でも、それは言われたからするのであって挨拶の大切さを考えたことはありませんでした。挨拶の大切さを実感したのは、就職し社会に出てからです。保育士になって毎日同僚の先生、子ども、保護者のみなさんに挨拶をします。人対人の仕事をするのに挨拶は一番初めにコミュニケーションだと思っています。

ただ挨拶をするのではなく、目を見て「おはよう」「さようなら」をするだけでもしっかり関わりが持て、挨拶から会話が始まることもあります。

挨拶にはコミュニケーションの力もありますが、私は朝の子ども達の挨拶で、子どもの健康観察もしています。

「今日も元気かな？」「ちよっと



元気がない。何かあったかな？」と挨拶一つで子どもの小さな変化にも気が付けることもあります。これから実習に行く学生のみなさん、実習に出れば学生ではなく職員と同じ立場で子どもや保護者、利用者さんと関わりを持ちます。

## 今後の実習に…

みなさんこんにちは。楽しい学校生活を送っていますか？

私は大泉保専を卒業し、介護の現場で日々、お仕事をさせていたでいてる者です。

卒業してかれこれ、十年以上になりますが、今日は実習についてお話をさせていただきます。

在学中、何度か実習を経験するかと思います。みなさんにとって慣れない、生の現場で緊張したり、日誌など記録物、提出物が多かったりと何となく憂鬱に感じってしまう方もいるのではないのでしょうか？

正直、私も当時はそう感じていました。だからこそ、今思うともう少し考え方や姿勢を変えれば、もっと有意義な実習にすることができたのではないかと感じる時もあります。

実習生という立場だからこそ、見れるもの、できること、聞けることがあります。憂鬱な時間ではなく、色々と聞きし体験できる良い機会と思

い、積極的に質問することをお勧めします。

私が当時の実習を通して、そして、現在も仕事を通して大切だと共に思うことは「あれ？なんで？どうして？」と疑問を持つことです。そして、疑問に持つだけではなくて、その疑問に思った原因を探り、そして解決することです。その一連の流れが普段からできるような心掛けています。疑問が解決されないまま放置する、あるいは疑問にも感じず、そういうものなのかとそのままにした場合、例えばみなさんが先輩となった時後輩が同じ疑問を抱き、みなさんに質問したとして答えられますか？自身の抱いた疑問に対する確かな回答が得られると「なるほど」が生まれ、それがみなさんの経験値に繋がるわけです。

みなさんだって当然、そういう先輩についていきたい、真似をしたいと思いますよね？

実習生という立場は「経験し学ぶ」立場ですのでそれが思う存分できるのです。（疑問に思い、質問をたくさんすれば、日誌で書く内容も多くなりますよ笑）

もちろん、それは先輩職員に対してだけではなく、対象は違えど子供やお年寄りに質問することで相手の情報を引き出せますし、コミュニケーションの輪が広がります。そうすれば、相手がどう感じているのか？何を求めているのかも見えてくると思います。みなさんもせっかくの実習ですので「なんで？」を大切に気づく力を身に付けてみるようにしてみてください。いかがでしょうか？



## 実習記録に悩む 学生の方へ

今回は観察と実習記録について

書きたいと思います。それと、このも、記録に悩み苦労している学生が非常に多いのです。日誌に何を書いて良いのか分からないという人が多いですが、正直な所、内容はどのようなことでも良いです。書く内容も一つで構いません。大切なことは、どこをどのように観察し気付きを得たのか、自らの実践に対しての自己評価、それらを踏まえての考察などが出来ているかなどを指導者はチェックします。



例えば利用者とコミュニケーションを取った所、沈黙する場面が多かったとしましょう。自らの質問の仕方、内容はどうかだったのか、相手の仕草や表情はどうか、あったか、それを見てどのように考えたのか、観察・考察し記録できるポイントは多数あります。

そして、それを踏まえ質問方法や内容を変え、日を改めて関わりを持つことが出来れば、前回の実践と比較して記録することが出来ます。

記録をするためには観察から得た多数の情報（材料となるもの）が無いと出来ないかと思えます。慣れるまで大変かもしれませんが、その分、学びも多いです。実習頑張ってくださいね。

## レンタル物品について



パネルシアターセット



動物パペットセット



是非レンタルをして  
職場などで役立ててくださいね

演劇や催し物に  
活躍間違いなし！



## \* コラム・メッセージ募集 \*

保育・介護に従事する同窓会生から、各法令や現場の声に関するコラム、職場の取り組み、学校や同窓生に対してのメッセージ等を掲載していきたいと思えます。



令和元年十一月二十四日（日）十時～十四時半、本校にてはぐくみ祭が開催されます。はぐくみ祭当日には、素敵なゲスト『オーバー トーン』を迎え、同窓会役員が楽しい企画をしております。学生生活の仲間やご家族、友人の方とご多忙の折、大変恐縮ではございますが、是非足をお運びください。皆様のご参加を役員一同お待ちしております。

はぐくみ祭に  
参加します



## 教職員のうづき

**\* お疲れ様でした \*** (敬称略)

井草 芳江 平成31年3月31日退職  
荻野貴代美 平成31年3月31日退職  
西島 元子 平成31年3月31日退職  
林 恵 平成31年3月31日退職

**\* はじめまして \***

根本 朋子 平成31年4月1日入職  
飯塚 利夫 平成31年4月1日入職  
松原 みゆき 平成31年4月1日入職

## 講師のご紹介

### 質問内容

- ① 故郷・出身地
- ② 星座
- ③ 血液型
- ④ 趣味・特技
- ⑤ 座右の銘(モットー)
- ⑥ 本校の学生の印象
- ⑦ 最後に一言

### \* 新任講師 \*

## 根本 朋子 先生

保育科：文章表現、基礎教養、保育者論、環境、言葉、保育所実習指導、施設実習指導、選択実習指導、保育・教職実践演習、教育実習指導、総合表現Ⅰ・Ⅱ



- ① 埼玉県本庄市
- ② 天秤座
- ③ B型
- ④ スキー・スノーボード、カント

リー雑貨作り

- ⑤ 「目が前向きについているのはなぜだと思う？前へ前へと進むためだ！振り返らないで、常に明日を目標してがんばりなさい」(ドラえもんの名言)
- ⑥ 元気に挨拶が出来、明るく笑顔が

印象的です！ここぞという時に力を出せる学生がたくさんいます。友達思いで、優しい学生です。楽しい学校生活を送り、夢に向かって一緒に頑張りましょう！よろしく願います。

## 松原 みゆき 先生

保育科：保育課程論、表現総合演習



- ① 埼玉県羽生市
- ② 魚座
- ③ B型
- ④ 読書、ヨガ、お菓子作り(甘い物が大好きなので...)

物が大好きなので...

- ⑤ 「好奇心はいつだって新しい道を教えてくれる」ウォルト・ディズニー
- ⑥ 明るく元気な学生が多いです。また、とても優しい学生が多いことに感動しました。荷物を持っていたらドアを開けて待っていてくれた。製作後、自分からほうきを持ってきて掃除してくれた。ゴミの分別を手伝ってくれた。など...とても嬉しかったです！！
- ⑦ 明るく笑顔の人の周りには、多くの人が集まってきました。皆さんの笑顔は周りの人を幸せにします。たくさんの人を笑顔&幸せにしてあげてください。

## 飯塚 利夫 先生

保育科：教育原理、教育の方法と技術、教育相談



- ① 群馬県邑楽郡 邑楽町
- ② 獅子座
- ③ A型
- ④ 散歩、旅行(温泉)

- ⑤ 「和顔愛語」わけんあいご(和やかな笑顔と思いやりのある話し方で人に接すること)
- ⑥ 「おはようございます」とびきりの笑顔と明るい挨拶でいつも「元

「気」をいただいていました。また個性豊かな学生が多くそれが本校の活気を生み出しているものと思います。⑦教室で消しゴムの残りをかすをティッシュで丁寧に集めている様子を見かけ、真の美しさは「行為」であると強く感じました。このような振る舞いは、持って生まれた「素質」でなく「心がけ」で身につくものであることを知って欲しいと思います。



## ● ご報告 ● 後援会役員会・総会

6月1日(土)午前、2019年度後援会役員会及び総会が開催されました。総会に先立ち開催された役員会では、2018年度事業報告、決算報告、新年度の事業計画等の協議が行われました。続いての総会では、2018年度の事業報告、決算報告、監査報告を出席の会員全員で審議。新役員の選出後は、新年度の事業計画及び予算案について審議・承認し、閉会しました。

新役員は次の通りです。

|       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 【会 長】 | 中村 智好 |       |       |
| 【副会長】 | 岩崎 和博 | 柴崎 一彦 | 根岸 昭人 |
| 【書 記】 | 山同香代子 | 川邊 友子 | 荻原 恵子 |
| 【会 計】 | 麦倉理恵子 | 江田小百合 | 吉田 孝  |
| 【監 査】 | 三川 理枝 | 吉井 順子 |       |
| 【顧問】  | 西田 穩子 | 齋藤ソノ子 |       |



七月二十八日(日)に開催された、第四十七回大泉まつりにて大泉警察署が出演するステージ演目である「NO! 詐欺音頭」に学生がボランティアとして参加しました。このステージは、近年全国で頻発している詐欺被害を防止することを目的として大泉警察署が毎年行っているものです。



ご存じですか？

## きょうだい・親子割引制度

\* 学生募集に際して \*

本校では、学びたい入学生を支援するため、入学試験の際に、本校独自の特待生制度ならびに奨学金制度を設けています。その他にも、「きょうだい・親子割引制度」があります。親子・兄弟姉妹が本校を卒業、または在学している場合、入学金(14万円)が免除となります。昨年度は5名が、本制度を利用して入学しました。詳しくは、企画部までお問い合わせください。



# はぐくみ祭 お知らせ

十一月二十四日（日）、本校の学園祭である『はぐくみ祭』を開催します。

四十二回目を迎える今回の『はぐくみ祭』のスローガンは「みんなちがってみんないい」です。このスローガンには私たちの個性を大切にしていきたいという思いが込められています。

今年もクラスによる模擬店をはじめ、学生によるステージ発表、子どもが遊べるブース、介護体験教室、作品展示、大道芸など、子どもから大人まで楽しめる催し物を計画しています。また、毎年「はぐくみ祭」を盛り上げてくれている群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」も遊びに来てください。

今年も来ていただいた方に楽しんでもらえるよう、一年生と二年生、保育科と福祉科の学生全員で力を合わせて「はぐくみ祭」を作り上げていきます。皆様がお越し下さるのを心よりお待ちしております。

はぐくみ祭実行委員長

学友会長 保育科二年 増田 匠  
保育科二年 山田 結菜



本校ホームページ・ブログは、  
専らの情報満載です。  
ブログでは、本校の「今」を発信！  
ぜひご覧ください！



ホームページ＆ブログ

<http://www.oizumihosen.ac.jp/>



**Twitter**  
@oizumi\_hosen



**LINE**  
@hosen



大泉保育福祉専門学校公式 Twitter と LINE の運用を開始しました。  
学校生活のことなどいろいろつぶやいていきます。  
ぜひフォローしてくださいね！！